

冷凍機付きオゾン曝露試験装置

OZC-2000



◆ 概要

- 試験温度-40℃～120℃まで対応可能
- 冷凍室外機は空冷式、水冷式を選択可能
- オゾン濃度範囲20～200pphm ※高濃度対応も可能
- 完全自動制御
- 運転パターンプログラム対応(オプション)
- 自動運転中のオゾン濃度及び温度データの保存可能
- Ethernet接続によるチャンバー運転状況モニタリング(オプション)
- 安全装備標準搭載による安心設計
- 排気はオゾン分解処理剤の使用による安全を考慮
- オゾン発生装置は無声放電方式の採用によりメンテナンスフリー
- オゾン濃度計のUVランプ交換時期をお知らせ
- オゾン濃度計の校正は簡単に取外してのセントバック方式対応

◆ 仕様

型 式	O Z C - 2 0 0 0
オゾン濃度範囲	2 0 ~ 2 0 0 p p h m (2 0 0 ~ 2 0 0 0 p p b)
試験槽内寸法	幅 5 0 0 × 奥行 5 0 0 × 高さ 5 0 0
温度範囲	- 4 0 ~ 1 2 0 ℃
試験方式	静的試験 ※動的試験も対応可能
電源	A C 2 0 0 V、5 0 / 6 0 H z、3 0 A
本体寸法	幅 2 0 0 0 × 奥行 1 6 5 0 × 高さ 1 8 0 0 (突起物除く、特殊対応のぞく) ※暫定

※仕様に関しては全て特殊対応可能です

◆ 外観図

